



# 産業支え続けて50年 未来へつなぐ



式典風景

## 岳南排水路管理組合 設立50周年記念式典

管理者式辞  
小長井義正管理者



# 広報 がくはい

第56号  
編集・発行  
岳南排水路管理組合  
富士市今泉654番地の1  
☎ (0545) 51-2623  
FAX (0545) 51-2676  
e-mail: ex-gakuhan@div.city.fuji.shizuoka.jp



出席者の皆様



富士宮市長挨拶  
須藤秀忠市長



来賓の皆様



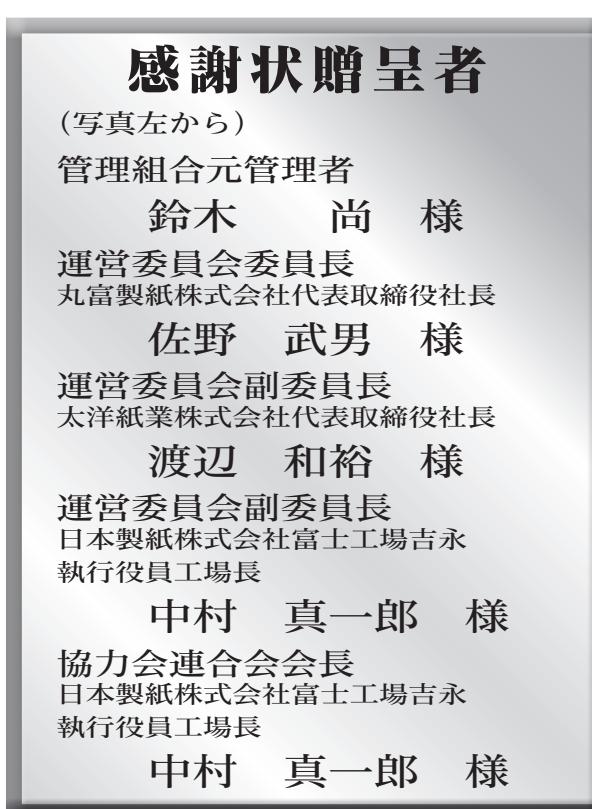
岳南排水路管理組合は、平成30年9月30日をもって設立50周年を迎えた。  
設立50周年を記念し、平成30年10月26日（金）富士市文化会館ロゼシアター小ホールにて「岳南排水路管理組合設立50周年記念式典」を開催しました。

当日は来賓並びに招待者の皆様のご出席のもと、小長井義正管理者の式辞、須藤秀忠富士宮市長及び松本貞彦組合議会議長の挨拶の後、5人の方々に感謝状を贈呈しました。

また、来賓を代表して川勝平太静岡県知事（植田基靖静岡県交通基盤部理事代読）及び望月昇富士市議会議長から感謝状贈呈者の方々へ感謝状を贈呈いたしました。（2面）



感謝状贈呈者の皆様



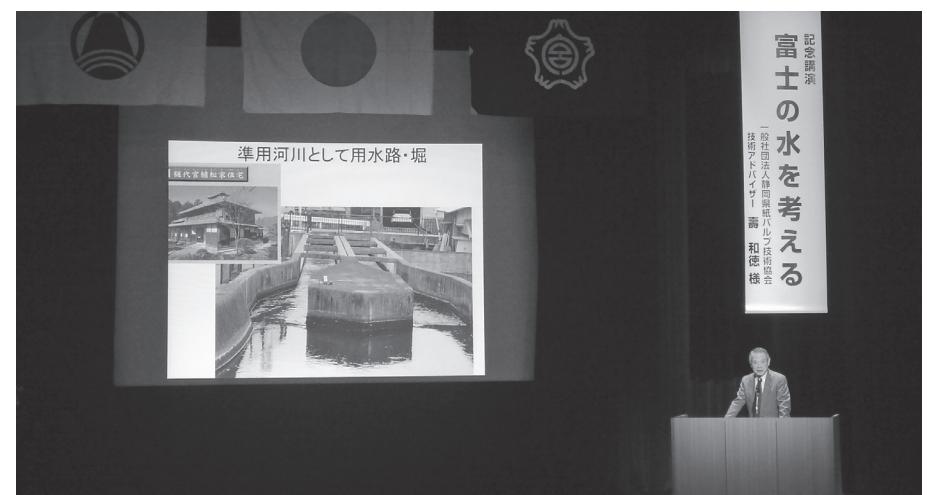
記念講演として、一般社団法人静岡県紙パルプ技術協会技術アドバイザー 壽 和徳氏に「富士の水を考える」と題してご講演いただきました。

富士市は大渕地区のように水がなくて苦労するところと浮島地区のように有り余る水で苦労するところが共存している環境であること。また市内に水神の社や石造物が100箇所あることから分かるように、昔から水を敬ってきたこと。そして、ブナ林創造事業を始めとした水源涵養の取り組みなど、壽氏は富士の水について様々な資料を用いて紹介されました。

最後に壽氏は、「21世紀は水を奪い合う時代になるとの考えを示され、「水と安全はタダではない。いつまでもあると思うな」と警鐘を鳴らされました。



## 岳南排水路管理組合 デザイン鉄蓋



熱弁を振るう壽氏



熱心に聴く出席者

## 設立50周年ロゴマーク

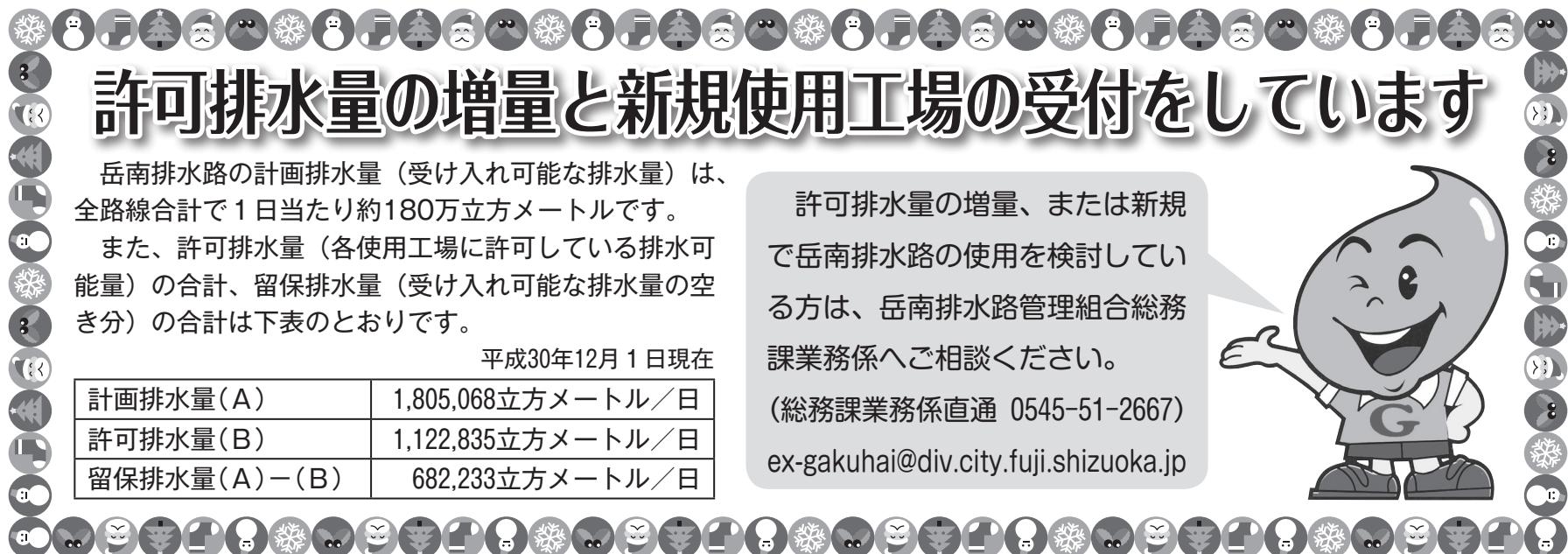


岳南排水路管理組合設立

リボンは使用者の皆様との結びつきを大切にしていくという思いを。イメージキャラクターのがくちゃんが0の中から顔を出している姿は、新しい半世紀への一歩と排水路を通して感謝の気持ちを届けたいという思いを表現しています。

## 設立50周年標語 産業支え続けて50年 未来へつなぐ

岳南地域の産業の基盤施設である岳南排水路を、将来にわたって適切に維持管理していく意思を表現しています。



## 許可排水量の增量と新規使用工場の受付をしています

岳南排水路の計画排水量（受け入れ可能な排水量）は、全路線合計で1日当たり約180万立方メートルです。

また、許可排水量（各使用工場に許可している排水可能量）の合計、留保排水量（受け入れ可能な排水量の空き分）の合計は下表のとおりです。

平成30年12月1日現在

計画排水量(A)	1,805,068立方メートル/日
許可排水量(B)	1,122,835立方メートル/日
留保排水量(A)-(B)	682,233立方メートル/日

許可排水量の增量、または新規で岳南排水路の使用を検討している方は、岳南排水路管理組合総務課業務係へご相談ください。  
(総務課業務係直通 0545-51-2667)  
[ex-gakuhan@div.city.fuji.shizuoka.jp](mailto:ex-gakuhan@div.city.fuji.shizuoka.jp)





副議長 杉山 諭氏



議長 松本 貞彦氏

議長に 松本 貞彦氏 (富士市選出)  
副議長に 杉山 諭氏 (富士市選出)

## 岳南排水路管理組合

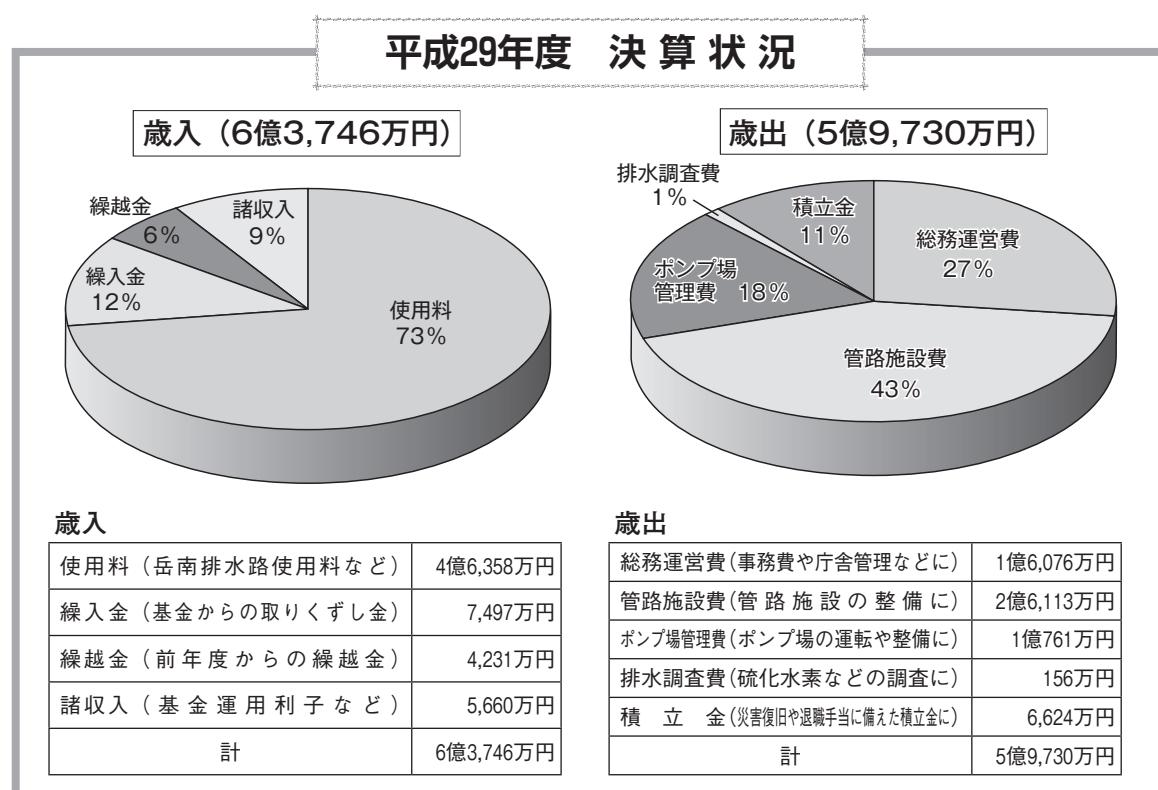
## 議会定例会開催

- 平成30年10月17日 -

平成30年10月17日（水）午前10時から管理組合庁舎2階会議室において、岳南排水路管理組合議会定例会を開催しました。

組合議員の任期が9月30日で満了したことに伴い、構成市である富士、富士宮両市議会において、改めて市議会議員のうちから組合議員が選出されました。今回、新議員による議会定例会において議長、副議長選挙が行われ、議長に松本貞彦氏、副議長に杉山諭氏が当選されました。

定例会には、平成29年度決算認定など4議案が上程され、認定・議決及び同意されました。また、専決処分2件について報告しました。



富士市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の改正

平成30年度会計補正予算是、歳入歳出予算に3,015万9千円を追加し、6億6,015万9千円としました。これは、平成29年度の決算確定に伴い、前年度繰越金を追加したことによります。

## 補平成正30年度会計

実施した事業は、管路施設費として、管渠更生工事7件、人孔整備工事7件のほか、管内点検作業委託4件、設計業務委託2件など2億6,113万円。ポンプ場管理費として、今泉ポンプ場2号主ポンプ分解点検作業委託、今泉ポンプ場運転管理業務委託など1億761万円。その他、排水調査費として、水質調査や硫化水素調査に係る経費として156万円を執行しました。

例の一部改正により、引用していいた規定が削除されたことに伴う所要の改正を行いました。  
専決処分の報告について  
損害賠償の額の決定及び和解の専決処分2件について報告しました。



議場風景

歳入決算額は6億3,746万円で、前年度決算額と比較して1,774万円(2.9%)の増加となりました。これは、主に前年度繰越金が増加したことにによるものです。

歳入の73%を占める使用料収入は、基本料金と従量料金により構成されています。基本料金の算定基礎となる許可排水量は、4工場の増量があり、前年度と比較して1万1,994m<sup>3</sup>/日(1.1%)減

歳出決算額は5億9,730万円で、前年度決算額と比較して1,989万円(3.4%)の増加となりました。これは主に、総務運営費が増加したことによるものです。

## 新任委員紹介

田子浦パルプ(株)  
井出直樹 代表取締役日本製紙パピリア(株)原田工場  
加藤秀高 工場長

日本製紙パピリア(株)原田工場  
加藤秀高 工場長

また、管内点検調査は、異状箇所の早期発見、早期対処を目的として、4工区に分けて行いました。点検延長は約16kmで、総延長約38kmのうち、約40%の延長を点検しました。原則として管径800mm以上は作業員による目視調査、管径800mm未満の狭小な管路はTVカメラによる調査を実施しました。



この結果、管渠及びマンホールにおいて、腐食、浸入水、破損、クラック及びたるみなどが確認されました。緊急を要する不具合箇所はありませんでした。ただし、次年度以降、早急に対処が必要な箇所は複数発見されましたが、これまで、補修事業計画に反映し、順次対処していく予定です。

## 使用者の動き

工場名	新しい代表者
岳南第一製紙協同組合	古谷明寛 氏
日本製紙クレシア(株) 興陽工場	成田弘文 氏
大興製紙(株)	佐野武彦 氏

名稱	変更前の工場名	新しい工場名
	大宮製紙(株)	エリエールペーパー(株) 富士宮工場
	大宮製紙(株) 富士工場鷹岡事業所	エリエールペーパー(株) 富士工場鷹岡事業所
	大宮製紙(株) 富士工場久沢事業所	エリエールペーパー(株) 富士工場久沢事業所
	大宮製紙(株) 富士工場伝法事業所	エリエールペーパー(株) 富士工場伝法事業所
	大宮製紙(株) 原田工場	エリエールペーパー(株) 原田工場

平成30年7月1日から平成30年11月30日までの使用者の変更です。

## 審議事項

- 平成31年度夏季工場排水流入禁止期間について
- 管理組合議会新議員の報告について
- 平成29年度事業報告について
- 平成30年度夏季管内点検結果について

委員会で審議・報告された事項は、次のとおりです。

平成30年11月15日（木）午後1時15分から岳南排水路運営委員会を開催しました。委員会に先立ち、委員の任期が満了になつたことに伴い、新任委員である田子浦パルプ(株) 代表取締役 井出直樹氏、日本製紙パピリア(株)原田工場 工場長 加藤秀高氏の委員2名を含めた14名の方々に、管理者である富士市長から委嘱状を交付し、委員をお願いしました。

また、委員長に丸富製紙(株) 代表取締役社長 佐野武男氏、副委員長に太洋紙業(株) 代表取締役社長 渡辺和裕氏、日本製紙(株)富士工場吉永 工場長 中村真一郎氏が就任されました。

7月29日（月）午前5時から8月2日（金）午後5時まで

## 平成31年度夏季工場排水流入禁止期間

平成31年7月29日（月）  
午前5時から  
平成31年8月2日（金）  
午後5時まで

と決定しました。

なお、路線別の流入禁止日程は、工事、点検及び各種調査に必要な日数となります。  
以下、報告内容は次のとおりです。

## 岳南排水路運営委員会委員名簿

任期 平成32年11月14日まで

職	所 属	役 職	氏 名	委員構成
委員長	丸富製紙(株)	代表取締役社長	佐野武男	使用者
副委員長	太洋紙業(株)	代表取締役社長	渡辺和裕	使用者
副委員長	日本製紙(株)富士工場吉永	工場長	中村真一郎	使用者
委 員	丸井製紙(株)	代表取締役社長	井出浩之	使用者
委 員	田子浦パルプ(株)	代表取締役	井出直樹	使用者
委 員	K J 特殊紙(株)	工場長	海野朋也	使用者
委 員	日本製紙パピリア(株)原田工場	工場長	加藤秀高	使用者
委 員	興亜工業(株)	代表取締役社長	甘保俊之	使用者
委 員	王子マテリア(株)富士工場第一工場	工場長	原川重俊	使用者
委 員	富士商工会議所	専務理事	古郡英治	知識経験者
委 員	富士商工会議所	専務理事	鈴木清ひで	知識経験者
委 員	富士市上下水道部	部 長	山田文教	富士市
委 員	富士市産業経済部	部 長	成和眞具	富士市
委 員	富士市水道部	部 長	村惟克	富士市



例年ご協力をいただいている夏の点検・集中工事は、7月23日（月）から7月27日（金）の5日間で行われ、期間中に実施した工事・委託は、全て予定どおり完了しました。

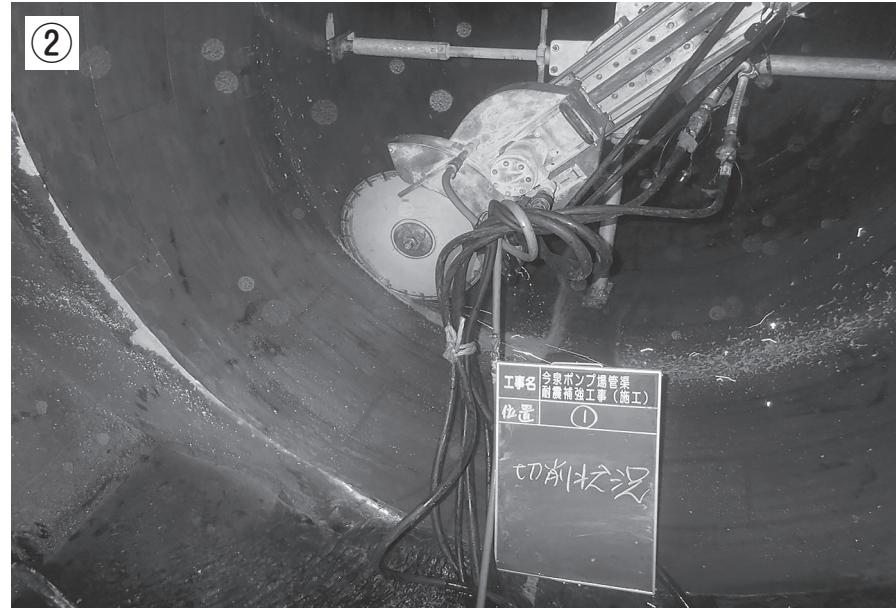
工事は、管渠施設の老朽化対策と耐震化を目的とした管渠更生工事9件、延長約415mなどを施工し、委託は、TVカメラや目視による管内点検作業委託4件などを実施しました。（関連記事（4面）運営委員会報告）

# 夏の点検・集中工事が終了しました

〈平成30年7月23日 から 7月27日〉

## 今泉ポンプ場管渠耐震補強工事

今泉ポンプ場内のマンホールと管渠の接続部の耐震化のため補強工事を行いました。



誘導目地の切り込みを入れているところ



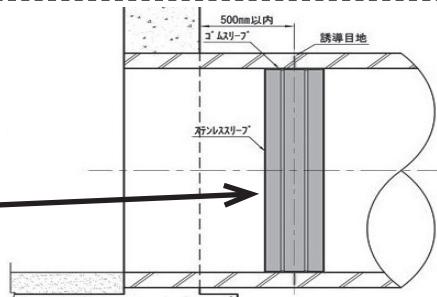
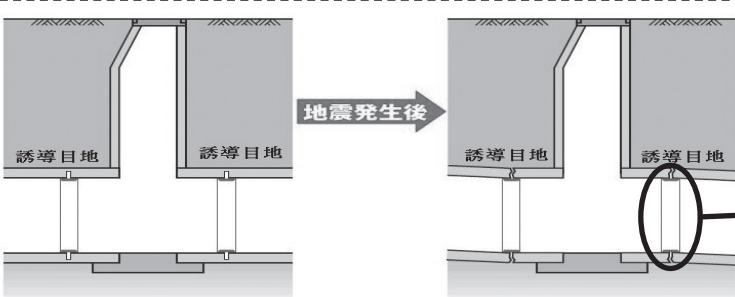
施工前の管



施工後の管



ステンレススリーブを設置しているところ

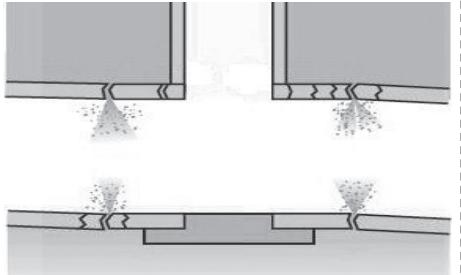


## 岳南排水路使用者の皆様へ

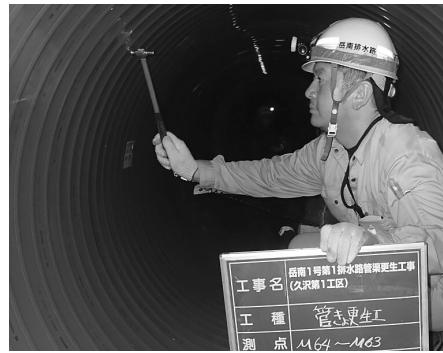
夏の点検・集中工事に際しては、各工場にて事前に対策を講じていただいたことにより、雨水などが排水路に流入すること無く、予定していた委託・工事は全て無事に終了することができました。ご協力ありがとうございました。

なお、管内点検において、硫化水素によるコンクリート構造物や鉄蓋等の腐食が確認されています。このことから、今後も岳南排水路施設の安全性確保のため、適正な排水管理をお願い致します。

今回の工事で地震時に  
このような被害を防ぐ  
ことができます。



この工事は、地震によって壊れやすいマンホールと管渠の接続部に、特殊な耐震部材を施すことにより可とう性を持たせ、地震時の土砂等の流入を伴う大きな破壊を防ぐものです。



岳南排水路管理組合職員の  
給与や人事に関する事項につ  
いて公表します。

## 給与などの状況

### 人件費 (千円未満切捨て)

(平成29年度会計決算)

歳出総額 (A)	5億9,730万円
人件費 (B)	1億2,746万6,000円
人件費の比率 (B/A)	21.3%
平成28年度の人件費の比率	17.0%

※人件費には、管理者(富士市長)や管理組合議員などに支給される手当・報酬などが含まれています。

### 職員の初任給

区分	岳南排水路管理組合	富士市(管理市)	国
一般行政職	大学卒	18万5,800円	18万5,800円

### 退職手当

区分	岳南排水路管理組合		富士市(管理市)		国	
	自己都合退職	定年前早期・定年退職	自己都合退職	定年前早期・定年退職	自己都合退職	定年前早期・定年退職
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	20.445月分	25.55625月分	19.6695月分	24.586875月分
25年	29.145月分	34.5825月分	29.145月分	34.5825月分	28.0395月分	33.27075月分
35年	41.325月分	49.59月分	41.325月分	49.59月分	39.7575月分	47.709月分
最高限度	49.59月分	49.59月分	49.59月分	49.59月分	47.709月分	47.709月分

### 級別職員数などの状況

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	合計
	標準的な職務	主事補	主事	上席主事	上席技師	主査	係長	課長
職員数	1人	2人	3人	2人	2人	1人	2人	
(男)	(1人)	(2人)	(3人)	(2人)	(2人)	(1人)	(2人)	
(女)	(0人)	(0人)	(0人)	(0人)	(0人)	(0人)	(0人)	
構成比	7.7%	15.4%	23.0%	15.4%	15.4%	7.7%	15.4%	100%

※派遣職員2名を含みます。

### 福利厚生の状況

#### 定期健康診断の状況

#### 公務災害などの認定状況

(平成29年度)

(平成29年度)

対象者	14人	公務災害	2件
受診者	14人	通勤災害	0件
受診率	100%	計	2件

#### そのほかの主な福利厚生事業

##### ■ライフプラン事業

職員の生涯生活設計(ライフプラン)の意識啓発を図るために、58歳を対象とした「退職準備型」のセミナーに参加しています。

##### ■被服の貸与

職員の公務能率の向上を図るため、職員に対し作業服などの被服貸与を行いました。

##### ■職員互助会への加入

職員は福利厚生のため富士市職員互助会に加入しています。

### 公平委員会の状況

#### 公平委員会の業務の状況

(平成29年度)

(平成29年度)&lt;/div